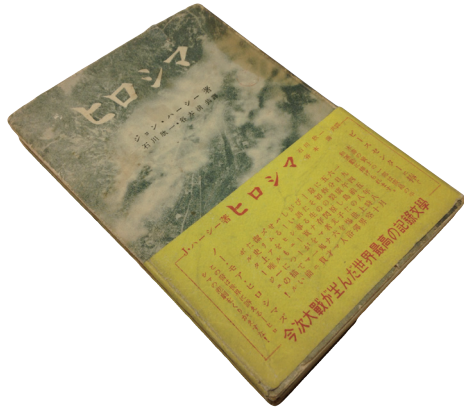


NO MORE HIROSHIMAS

原子爆弾の一発は世界の人心を震撼したが『ヒロシマ』の一書は広島のため世界に友を得させた。全篇を貫くヒューマンイズムは“ノー・モア・ヒロシマズ”——広島を再び繰り返すな——と全世界に訴える!! 1946年8月31日発行のニューヨーカー誌に全巻を埋めて発表されるや、即日ニューヨークのスタンドは30万部を売り尽くし、続いて全米百位上の新聞に再録連載、また四日間にわたり全米に連続放送され、更にカナダをはじめ、南米、豪州、英国、欧州の諸国において十数カ国語に翻訳出版されて、全世界に絶大な感銘を与えた!!

ヒロシマ〈初版〉



●法政大学出版局処女出版のジョン・ハーシー著『ヒロシマ』(1949年4月初版)。全世界に絶大な感銘を与え、いまなお読み継がれている(2003年増補版, 2014年増補版新装版刊)。絶版。



戦後70年!!

ヒロシマ 増補版〈新装版〉

1



J.ハーシー著/石川欣一, 谷本清, 明田川融訳
ISBN: 978-4-588-31630-2

2014年/四六判・252頁・定価(本体1500円+税)
●全世界に原爆の恐ろしさを知らしめ、20世紀米国ジャーナリズムの業績一位に輝いた、史上初の原爆被災記録。〈その瞬間〉を負って生きた6人の戦後の軌跡をも収める。 注文部数 []

2015年4月配本決定!!

ヒロシマ日記〈改裝版〉

2

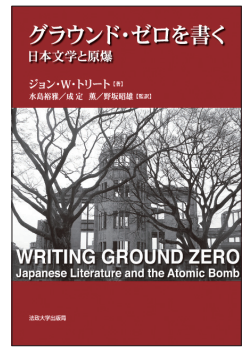


蜂谷道彦著
ISBN: 978-4-588-31631-9

2015年/四六判・326頁・定価(本体2500円+税)
●地獄絵の只中で九死に一生を得、広島逡巡病院長として被爆者の治療に当たった著者が、その異常な体験のすべてを克明に記録し、極限に生きた人々の献身と勇気を綴る。 注文部数 []

グラウンド・ゼロを書く 日本文学と原爆

3



J.W.トリート著/水島裕雅, 成定薫, 野坂昭雄監訳
ISBN: 978-4-588-47004-2

2010年/A5判・678頁・定価(本体9500円+税)
●広島と長崎の文学を中心としながら、非被爆者の作品にも視野を広げ、「沈黙でしか語りえないもの」を既成の言語によって語ろうとする原爆文学の特質を緻密に分析。 注文部数 []

一般財団法人 法政大学出版局

Hosei University Press

〒102-0073東京都千代田区九段北3-2-3
3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073, Japan

Tel. 03-5214-5540 | Fax. 03-5214-5542

Mail.sales@h-up.com

http://www.h-up.com/

NO MORE HIROSHIMAS フェア

『ヒロシマ』のPOPご希望→()枚

拡大版のリストもご用意しております→()枚

ご担当者様名

お電話番号

帖合・番線

少年の日の敗戦日記 朝鮮半島からの帰還

4



岩下彪著
ISBN: 978-4-588-31611-1
2000年/四六判・438頁・定価(本体3800円+税)
●少年時代の克明なメモをもとに、終戦から抑留、引揚げに至る歴史的体験の一部始終を復元・再構成し、旧植民地朝鮮における庶民の知られざる敗戦体験を世に問う。
注文部数 []

NHKスペシャル・終戦特集ドラマ(15歳の志願兵)原案書!! 積乱雲の彼方に 愛知一中予科練総決起事件の記録

5



江藤千秋著
ISBN: 978-4-588-31620-3
2010年/四六判・276頁・定価(本体1800円+税)
●昭和18年7月、愛知一中の生徒達が予科練志願に総決起した。この過中にあった著者が事件の意味を問い、幾多の証言と日記をもとに「中学生学徒動員」の軌跡を追う。
注文部数 []

日本戦没学生思想 (わだつみのこえ)を聴く

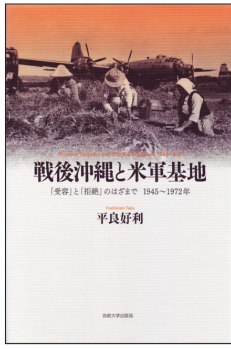
6



岡田裕之著
ISBN: 978-4-588-13017-5
2009年/四六判・336頁・定価(本体3300円+税)
●『きけわだつみのこえ』と新たに発掘された遺稿に拠り、15人の戦没学生たちの苦悩に満ちた精神の軌跡、多様な問いに満ちた思索を、近代思想史に定位する。
注文部数 []

朝日、東京新聞に紹介されました!! 戦後沖縄と米軍基地 受容と拒絶のはざまで1945~1972年

7



平良好利著
ISBN: 978-4-588-32129-0
2012年/A5判・426頁・定価(本体5700円+税)
●基地の建設、その使用、拡張、縮小といった軍用地問題を軸に沖縄の政治指導者と日米両国の指導者らの認識と行動を歴史的に考察し、米軍基地問題の本質を問い直す。
注文部数 []

朝日、読売、毎日新聞に紹介されました!! 市川房枝と大東亜戦争 フェミニストは戦争をどう生きたか

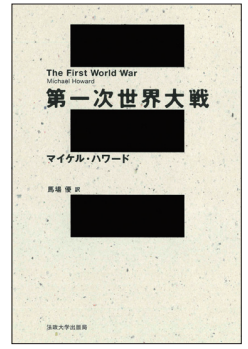
8



進藤久美子著
ISBN: 978-4-588-32704-9
2014年/A5判・678頁・定価(本体9500円+税)
●多くの未公開資料などを利用しつつ、告発史観の視座からではなく、同時代の社会状況のもとに市川房枝の言説と活動を跡づけ、その戦時期活動の意味を再検証する。
注文部数 []

読売、産経新聞に紹介されました!! 第一次世界大戦

9



M. Howard著/馬場優訳
ISBN: 978-4-588-36607-9
2014年/四六判・260頁・定価(本体2800円+税)
●交戦国の外交戦略と経済情勢、技術革新の実態のみならず銃後の世論・国民感情の変遷も詳説した、イギリスの代表的研究者による定評ある入門書。
注文部数 []

帝国日本の拡張と崩壊 大東亜共栄圏への歴史的展開

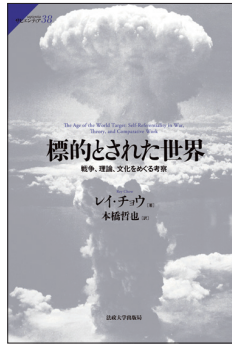
10



河西晃祐著
ISBN: 978-4-588-32128-3
2012年/A5判・350頁・定価(本体4800円+税)
●「大東亜共栄圏」とは何であったか。本書は近代日本の南方進出の展開を、帝国史研究やポスト植民地研究など隣接諸分野の成果を組み込みながら通史的に考察する。
注文部数 []

<サピエンティア38> 標的とされた世界 戦争、理論、文化をめぐる考察

11



レイ・チョウ著/本橋哲也訳
ISBN: 978-4-588-60338-9
2014年/四六判・206頁・定価(本体2400円+税)
●原子爆弾投下後の世界におけるアメリカの超越的欲望を論じた「世界が標的となる時代」ほか、ポスト構造主義理論を揺さぶりその「外部」を問いに付す三つの論考。
注文部数 []

ユネスコ国際平和文学賞受賞!! 戦争論 われわれの内にひそむ女神ペローナ

12



R. カイヨワ著/秋枝茂夫訳
ISBN: 978-4-588-02271-5
2013年/四六判・300頁・定価(本体3000円+税)
●戦争の理論を国家の発達との関連から追究。精神の奥底に潜む戦争礼賛の信仰を探り、この根元的諸力からの人間回復は何かを提示する。
注文部数 []